

## 厨房排水除害施設

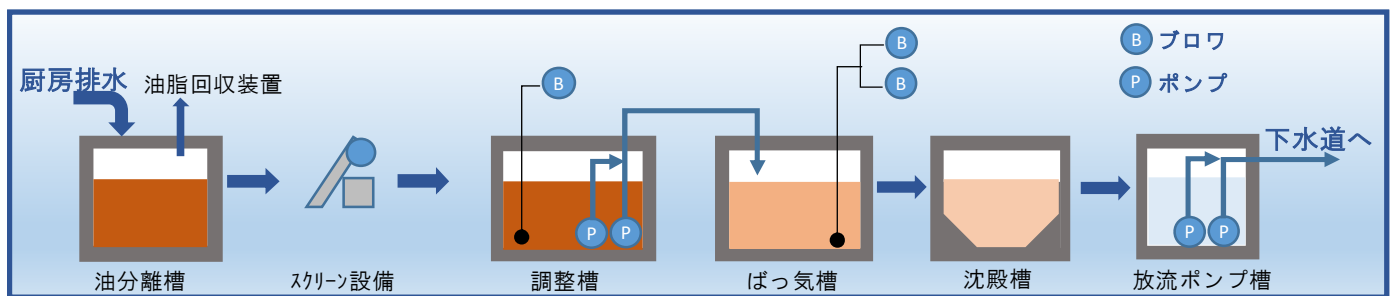
### 高濃度・高油脂に対処する水処理システム

病院、ホテル、学校、レストランなどの厨房からの排水は、和食・洋食・中華など多くの種類があり、その排水は、BOD・SS成分が高濃度のうえ、動植物性油脂分を多く含んでいます。

油分など汚濁の著しく高い厨房排水を、下水道へ放流する場合は、下水道受け入れ水質の基準値を上回るため、『除害施設』の設置が必要となります。



#### 参考処理フロー



#### 除害施設の設置に関する条例の基準となる水質一覧（下水道法施行令第9条の抜粋）

項目	一般の場合	工場廃水が1/4以上を占める場合
1. 温度 (°C)	45以上	45以上
2. pH	5以下、9以上	5.7以下、8.7以上
3. BOD含有量 (mg/ℓ 5日間)	600以上	300以上
4. 浮遊物含有量 (mg/ℓ)	600以上	300以上
5. ノルマルヘキサン抽出物質		
イ) 鉱油含有量 (mg/ℓ)	5以上	5以上
ロ) 動植物油脂含有量 (mg/ℓ)	30以上	30以上
6. ヨウ素消費量 (mg/ℓ)	220以上	220以上
7. フェノール類含有量 (mg/ℓ)	5以上	5以上

※各自治体にて条例及び指導等があり、物件単位で計画時に基準値を確認する必要があります。

#### 実績



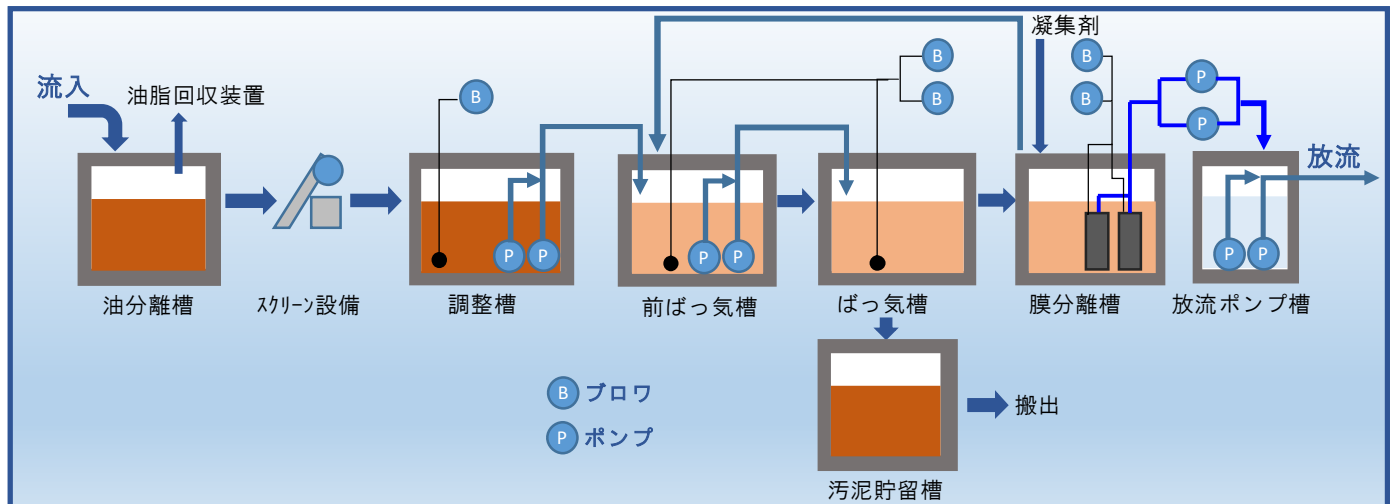
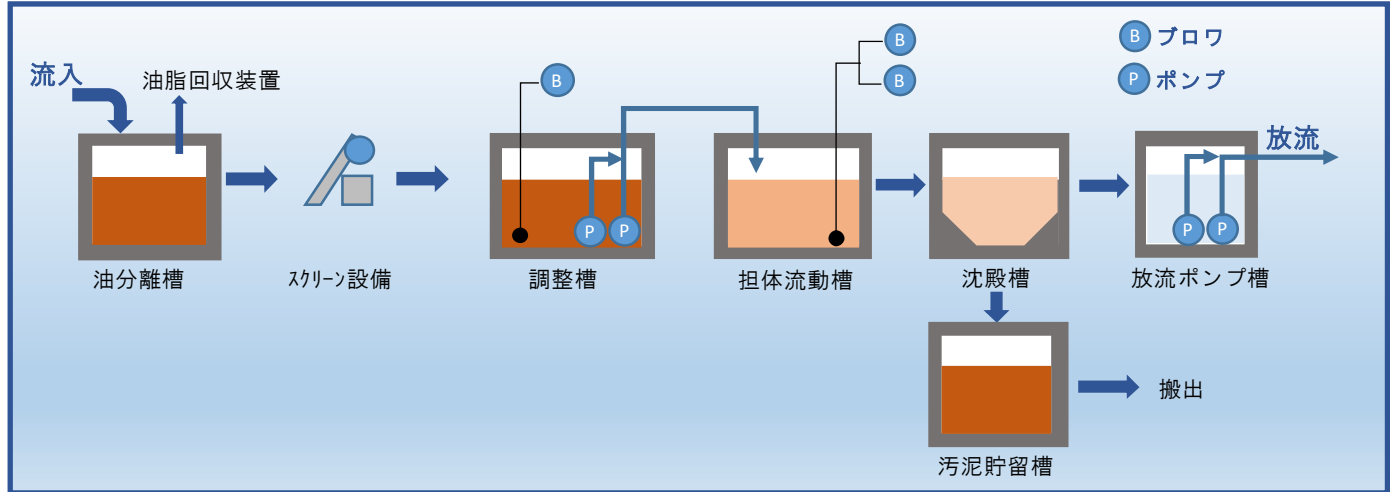
現場名	某食品テーマパーク
排水種別	食品系工程排水
設置場所	群馬県甘楽郡甘楽町
竣工	令和4年2月
能力	30.0m <sup>3</sup> /日
処理方式	担体流動活性汚泥方式

# 食品排水処理施設

## 工場特性に対し最適な水処理システムの提案

惣菜製造工場、菓子製造工場、飲料工場等の食品工場から排出される高濃度の有機物を含む排水に対し、廃水の性状や排水量又、季節的な工程変動、経済性等を総合的に判断し、お客様の生産活動に合わせた排水処理施設を計画致します。

### 参考処理フロー



### 実績



現場名	某食鳥処理及び食肉加工工場
排水種別	食鳥処理排水及び食肉加工排水
設置場所	愛知県豊橋市
竣工	令和3年12月
能力	220.0m <sup>3</sup> /日
処理方式	膜分離活性汚泥方式 (高度処理)

現場名	某食鳥処理及び食肉加工工場
排水種別	精肉加工排水
設置場所	岐阜県中津川市
竣工	平成30年12月
能力	160.0m <sup>3</sup> /日
処理方式	膜分離活性汚泥方式 (高度処理)



# 医療系排水処理施設

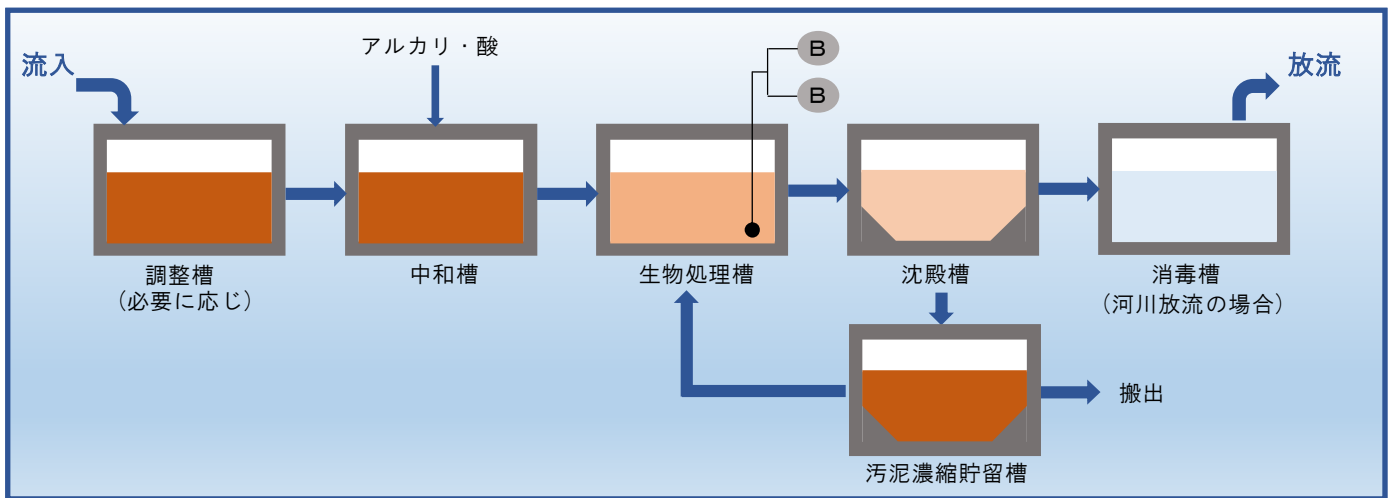
## 病院からの非生活系排水に的確に対応

医療現場から発生する排水は、原則として浄化槽へ流入させることはできません。排水の種類には臨床検査部門からの排水、人工透析部門からの排水、感染症治療部門からの排水などがあり、排水の特性は各々異なるため、それぞれの部門に適した水処理システムが必要になります。

### ●人工透析排水施設

透析排水中には、タンパク質代謝産物である尿素・尿酸・クレアチニン・カリウム・リン及び、透析液に含まれている酢酸・ブドウ糖などの有機物が多量に含まれています。これらは高濃度のBOD・COD源となるため、直接河川へ放流されれば著しく水質が汚染され、また直接下水へ放流されれば、下水道基準を大幅に超える恐れがあります。また、器具洗浄には酸・アルカリ、消毒剤が使われるため、中和も必要となります。処理は主にpH調整、消毒剤の中和、生物処理が行われます。

#### ■参考処理フロー



#### ■実績



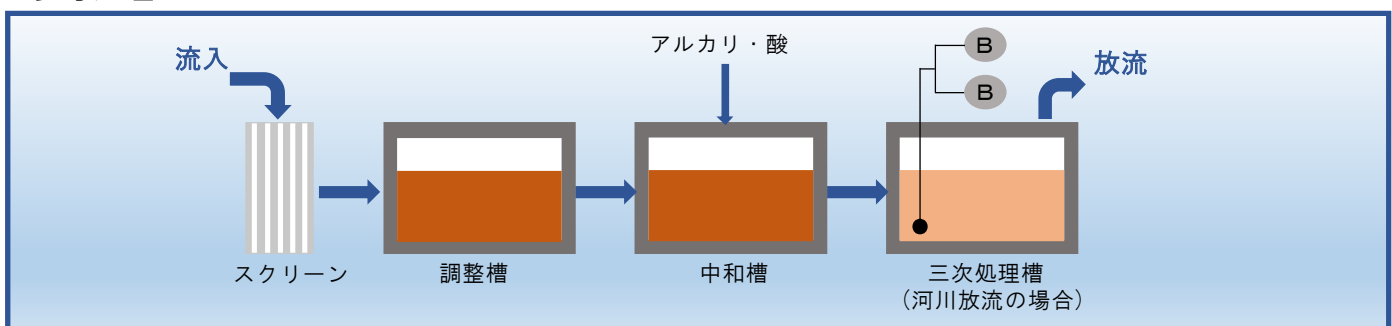
現場名	某クリニック
排水種別	透析排水
設置場所	愛知県清須市
竣工	令和4年4月
能力	31.0m <sup>3</sup> /日
処理方式	中和+活性汚泥方式

### ●検査系排水施設

臨床検査部門からの排水には、試薬や医療器具洗浄排水として、さまざまな薬品が流されるため、酸・アルカリ性の強い排水が多くなります。処理は主にpHの中和処理となります。汚濁物質も多いため、河川放流の場合には後段で三次処理も行います。

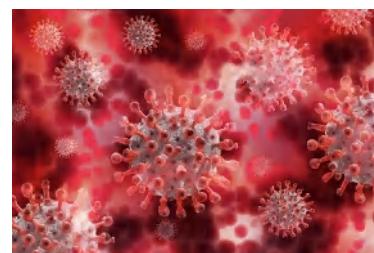


#### ■参考処理フロー

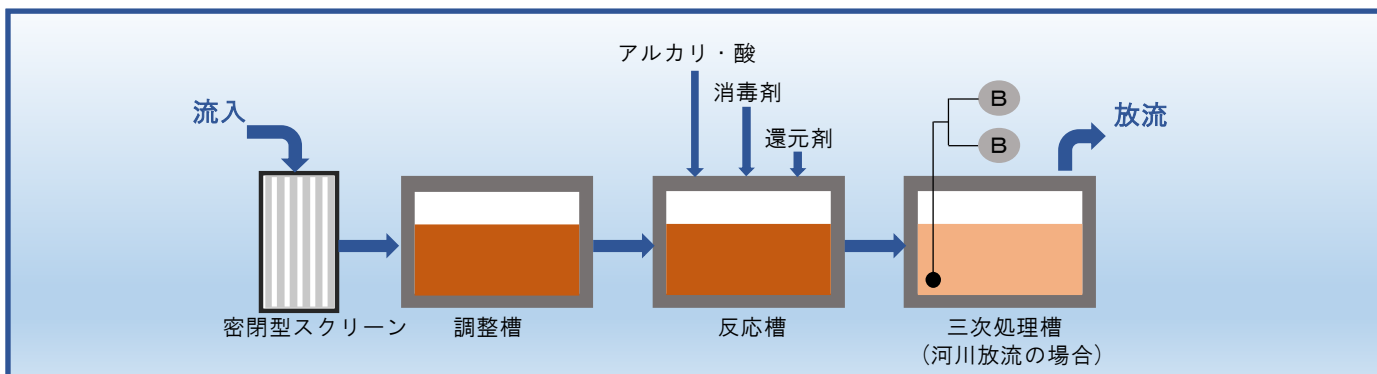


## ● 感染系排水施設

病院からの排水には人体に影響を与えるリスクが数多く存在しており、特に殺菌されていない感染系排水には様々な病原菌やウイルスが含まれています。血液や体液などの試験・検査では、非常に感染リスクの高い排水が排出されます。感染の恐れがあるものは消毒処理、感染症に関わるものは滅菌処理を行います。汚濁負荷が高い場合があるため河川放流の場合には後段で三次処理も行います。



### ■ 参考処理フロー



### ■ 実績

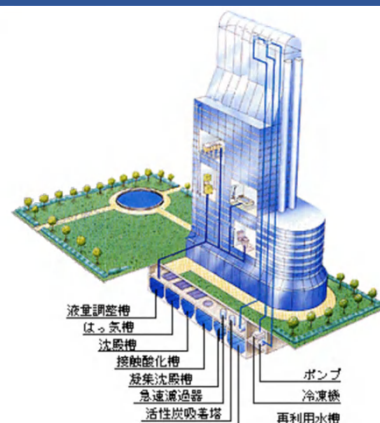


現場名	某大学 医療センター
排水種別	感染系排水
設置場所	愛知県岡崎市
竣工	令和2年1月
能力	13.0m <sup>3</sup> /日
処理方式	バッチ式消毒還元中和方式

## 中水再利用施設

### 合理的な水処理をめざす高度処理システム

新たに水源を求めることが困難な現在、水利用の合理化対策として、生活排水の再利用化が可能なシステムの確立が急務です。当社では、高度処理技術を開発する過程で得たノウハウをもとに、再利用に向けての水処理技術システム・中水道システムを開発しました。また、二次処理水をより高度に処理し、高い水質を確保することが可能です。水需要のひっ迫状態の緩和を目的に開発し、生活排水の再利用化、総量規制によりCOD削減、閉鎖系水位における富栄養化を防止することができます。これにより、社会的な要求である水の有効利用、合理化に大きく貢献します。



### お問い合わせ先

# 藤吉工業株式会社

名古屋市中村区太閤4-2-8 TEL: 052-451-8261

東京支社 東京都中央区新川1-15-11小田中ビル2F TEL: 03-3297-8261  
 豊橋支店 愛知県豊橋市飯村町字西山1-4 TEL: 0532-63-3151  
 浜松支店 静岡県浜松市東区薬師町5 TEL: 053-422-3531  
 三重支店 三重県四日市市西浜田町3-3 TEL: 059-353-7726

<http://www.fujiyoshi.co.jp/>